

MOKO II

MOKO CHAN'S BASIC GUIDE BOOK for PLA-MO VERSION

1/8 KIT NO.GK0002

1/8 RESIN CAST
FIGURE
SERIES NO.2

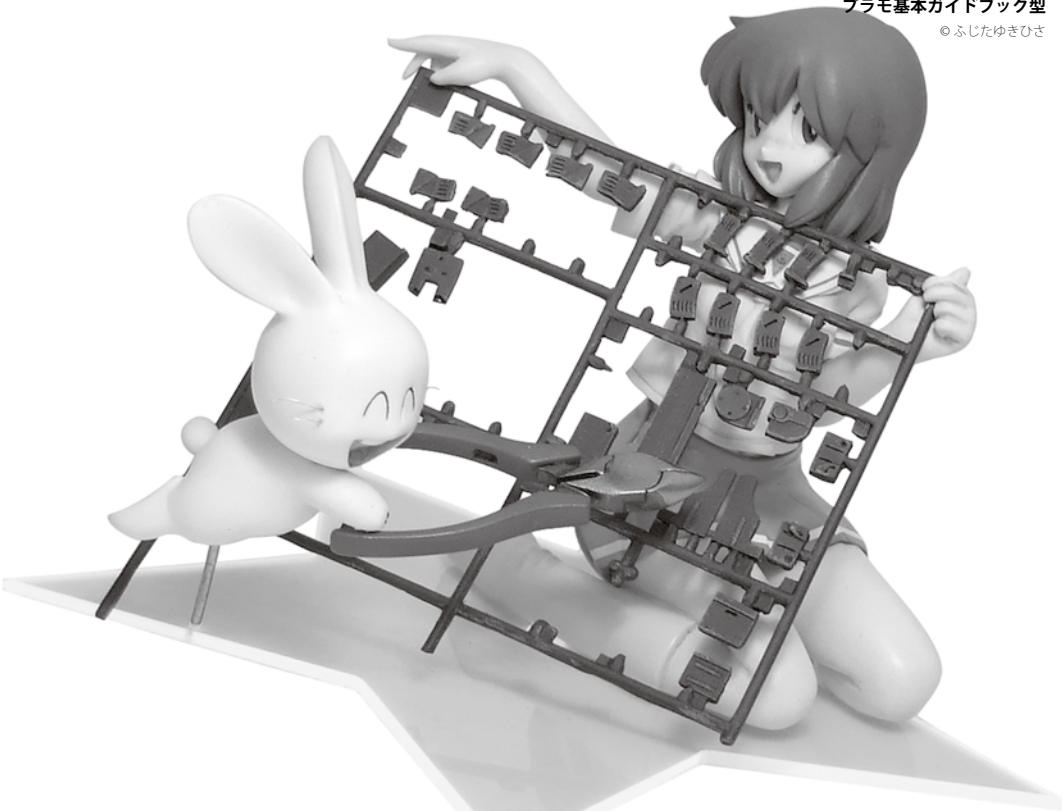


HAKOMUSU

1/8 レジンキャストフィギュアシリーズ No.2

モ子ちゃんとラビ君の
ガレージキット!
プラモ基本ガイドブック型

© ふじたゆきひさ



「世界のタミヤ」で生まれた名キャラクター「プラモのモ子ちゃんとラビ君」。当時のタミヤファンならずとも模型ファンならばその名を知らぬものはないでしょう。

モ子ちゃんが誕生したのは1981年の5月。模型の作り方をマンガで楽しく紹介するチラシとして誕生しました(タミヤニュースNo.252「プラモのモ子ちゃんとラビくん10年の歩み」より)。作者は田宮模型社員(当時)のふじたゆきひさ氏。愛らしいキャラクター、親しみの持てる手書きセリフに、しっかりと描かれているどこか愛嬌のあるフォルムに昇華されるメカの数々……。模型に関しては「硬派」なミリタリー/スケールモデルを主体とするタミヤにあって、モ子ちゃんとラビ君は初心者層・若年層向けの情報発信を担っていたと言えるでしょう。「平易で、親しみが持てる」中で語られる模型関連の情報や技術は極めて実践的・本格的で有益なものばかりでした。タミヤ製品の紹介からツール・素材の使い方を丁寧にレクチャーしてくれるモ子ちゃんと、自分たちと等身大の感覚でやりとりしてくれるラビ君。二人は間違いなく1980年代の模型・RCブームにおいてタミヤ時代を築いた存在でした。「タミヤの各種ガイドブック」に販促キャンペーン時のグッズ、ペーパーとして製品に同梱されて

いた模型講座・RC講座……ありとあらゆる場所で二人はタミヤ広報の一翼を強力に担ってきたのです。

その二人も、1993年頃にはタミヤのオフィシャル刊行物からは新作カットでの姿を消してしまいました。しかし、98年頃に「モコちゃん & ターミヤ君」というリファイン版のキャラクターでチラシが作成されたり(次頁fig.6)、また2007年にはタミヤニュース40周年記念に「限定復活」するなど、今もモ子ちゃんは模型と共に生き続けています。そんなモ子ちゃんとラビ君ですが、時代と共に急速に描かれ方も移り変わりました。現在においては年代別に「極初期型」「初期型」「中期型」「後期型」「最後期型」と5種類に分類されるとされています。設定年齢は15歳。中期型～後期型に至る過程では外観の幼年化が進んでいる模様ですが、最後期型にかけては逆に「年齢が上がっている」という印象を受けます(次頁fig.1～fig.5)。

このキットでは中期型～後期型の容姿のモ子ちゃんを横しつつ、「モ子ちゃんのプラモ基本ガイドブック(MOKO CHAN'S BASIC GUIDE BOOK for PLA-MO, タミヤ/1984)」のコスチュームを忠実に再現しています。



- このキットは組み立てモデルです。作る前に必ず説明書を最後までお読み下さい。
- 組み立ての前には必ずキットの内容をお確かめ下さい。
- 接着剤やパテ・塗料は、模型用途のものをお使いください。(別売)
- このキットは組み立てモデルです。作る前に必ず説明書を最後までお読み下さい。
- 本製品の推奨年齢は30歳以上です。また工作に

はガレージキット製作の技術が必要です。

- 製法上、やむを得ず尖った部品があります。取り扱いに注意し、怪我のないようにしてください。
- ★下図の工具を用意してください。
- ★ tools required

ニッパー



ナイフ



ピンセット



瞬間接着剤



ピンバイス(ドリル刃 0.3mm/0.5mm/1.5mm)



● 塗装指示のマークです。タミヤカラーのカラーナンバーで指示しました。

This mark denotes numbers for Tamiya Paint colors.

X-1	●ブラック/Black
X-5	●グリーン/Green
X-7	●レッド/Red
X-8	●レモンイエロー/Lemon yellow
X-9	●ブラウン/Brown
X-17	●ピンク/Pink
X-24	●クリアイエロー/Clear yellow
X-26	●クリアオレンジ/Clear orange
XF-2	●フラットホワイト/Flat white
XF-15	●フラットフレッシュ/Flat flesh
XF-56	●メタリックグレイ/Metallic grey
XF-63	●ジャーマングレイ/German grey

★注意 できれば完成見本写真を参考にしつつ、ご自身の感性を信じて配色してください(スー)。

注意

- 工具の使用には十分注意して下さい。特にナイフ、ニッパーなどの刃物によるケガや事故に注意して下さい。
- 接着剤や塗料は使用前にそれぞれの注意書きをよく読み、指示に従って正しく使用し、使用する時は換気に十分注意して下さい。
- 小さなお子様のいる所での工作は避けて下さい。小さな部品の飲み込みや、ビニール袋をかぶつての窒息などの危険な状況が考えられます。
- 部品不良・不足等のお問い合わせは、ご入手の

後、速やかにお願いします。(このキットは2008年12月製です。製造月から2ヶ月以上経過したお問い合わせには、お応えできません)

●お問い合わせ先：
<http://hakomusu.info/>
admin@hakomusu.sakura.ne.jp
(MSM12R)

CAUTION

- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used (not included in kit). Use "for models" only.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

- このキットはマーキングと各部品によって6種の中から1タイプのモ子ちゃんを作ることができる…訳ないです。すみません。
- なので、作る前に下の表や別紙などを見て1つ選んでも意味がありません。
- This kit cannot be built into one of six versions. You CANNOT select one prior to assembly referring to the below diagram.



fig.1 モ子ちゃん&ラビ君
(極初期型)

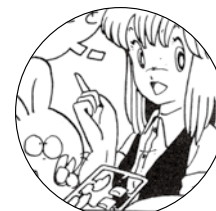


fig.2 モ子ちゃん&ラビ君
(初期型)



fig.3 モ子ちゃん&ラビ君
(中期型)



fig.4 モ子ちゃん&ラビ君
(後期型)



fig.5 モ子ちゃん&ラビ君
(最後期型)

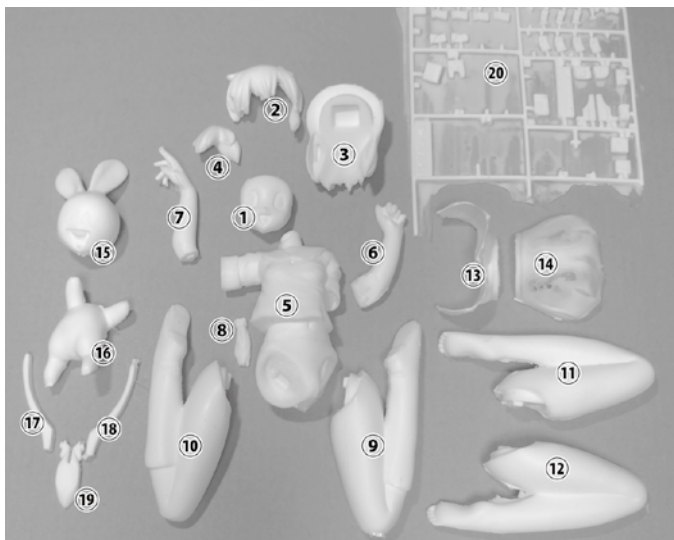


fig.6 参考: モコちゃん&ターミヤ君

<参考文献>

- fig.1: 藤田幸久『プラモのモ子ちゃん模型講座 1』田宮模型、1981
- fig.2: 藤田幸久『プラモのモ子ちゃん模型講座 62 保存版 -4』田宮模型、1983
- fig.3: 藤田幸久『モ子ちゃんのRCガイドブック』田宮模型、1985

- fig.4: 藤田幸久『モ子ちゃんのRC講座 62』田宮模型、1988
- fig.5: 藤田幸久『サマーセール'91』(ハオ)田宮模型、1991
- fig.6: ふじた ゆきひさ『モコちゃんのRCスケール 1』田宮模型、1998



■組み立て説明図

モ子ちゃんとラビくんのカレーキット!
(プラモ基本ガイドブック型)

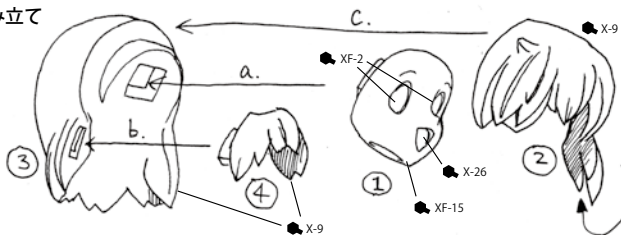
●左パーツ写真の通り、全20パーツ(+デカール)のキットです。過不足がないが、組み立て前には確認をお願いします。不足している場合/深刻な破損を来している場合は2ページの連絡先へご連絡下さい。(※2009年2月末まで)

●パーツに付着した離型剤をきれいに洗い落とし、組み立てて下さい(コウビ造形のUB108を使用しています。べたつきの際の残具を除去の目安に洗浄してください)。

●常圧・手流して複製したキットです。バリ・気泡・ゴミ等の付着があると思います。何卒ご寛容の精神を発揮して頂き、根気よく作業して下さいますよう、お願いします。

2008.12.21
MSM12R

1 頭の組み立て



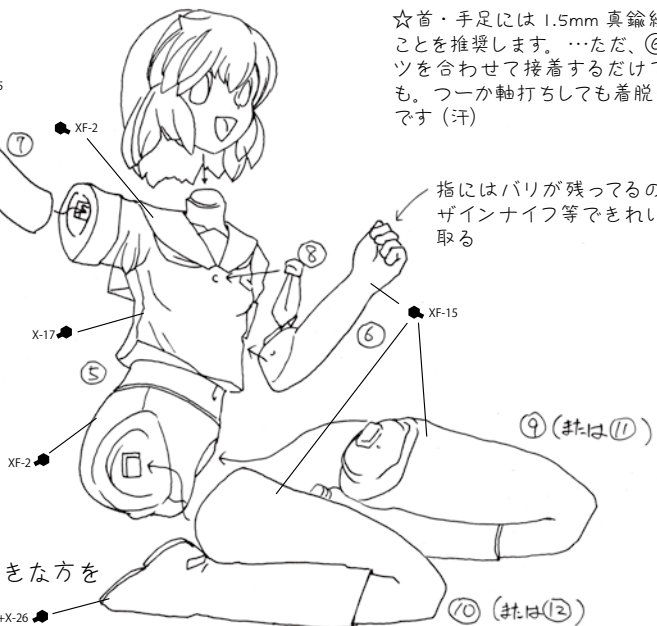
※各パーツは a. → b. → c. の順で合わせる。

★先端が気泡で欠けていたら「アルテコパウダー」と「瞬間接着剤」を混ぜたペーストをつまようじで「ちよんちよん」して補って下さい。

2 胴体・手足の組み立て

★中指の先端がかなりの確率で気泡で欠けてます(汗)。このへんもパテ・アルテコパウダー等で修正お願いします…

★ブーツか素足かは好きな方を選んで下さい。



☆首・手足には1.5mm真鍮線を打つことを推奨します。…ただ、⑥はパーツを合わせて接着するだけでよいかも。つーか軸打ちしても着脱しづらいです(汗)

指にはバリが残ってるので、デザインナイフ等できれいに削り取る

3 スカートの組み立て

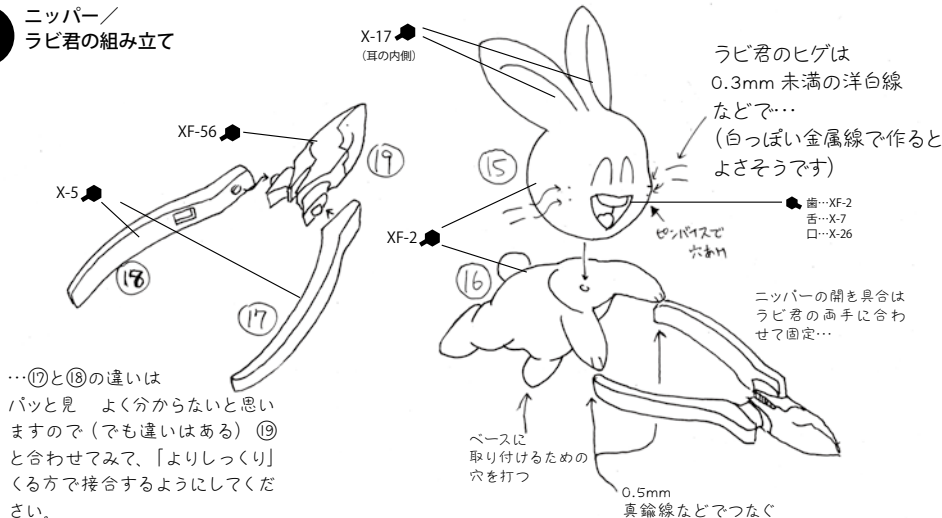
接着しなれば着脱可能です…
トンプの「マルチビット2」等『貼って剥がせるのり』がオススメです。



★スカートが…とにかく薄い!!! 穴が開いている場合もあります(をこれまたパテやアルテコなどで修正お願いします…

申し訳ないですが⑬⑭のスカートパーツは穴が開いていても「破損」ではないです…。修正してお使い下さい…。

4 ニッパー/ラビ君の組み立て



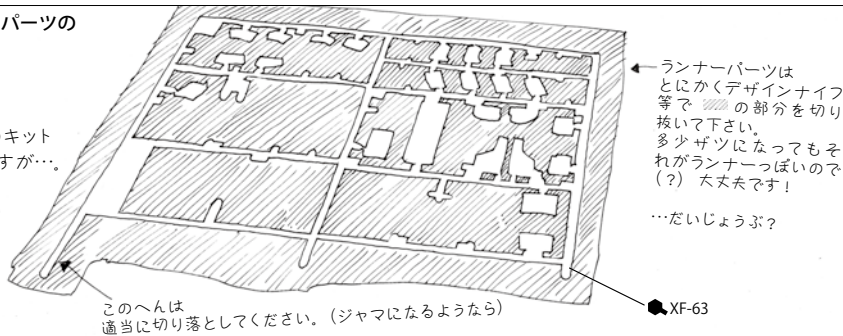
ラビ君のヒゲは0.3mm未満の洋白線などで…(白っぽい金属線で作るとよさそうです)

ニッパーの開き具合はラビ君の両手に合わせて固定…

0.5mm真鍮線などをつなぐ

5 ランナーパーツの加工

☆ある意味 このキット一番の力作なんですが…。バリがヒドイ(汗)



ランナーパーツはとにかくデザインナイフ等でこの部分を切り抜いて下さい。多少ザツになってもそれがランナーっぽいので(?)大丈夫です!

…だいじょうぶ?

このへんは適当に切り落として下さい。(ジャマになるようなら)

6 完成

☆ランナーは接着しなくてもそれなりに保持できます。その分ハマ込みはキツいので、以下の順で持たせて下さい。

…あ、そういえば、デカールは腫とイカリマークを、失敗してもいいように複数用意しました。完成写真を参考にしてお使い下さい!



●デカールはインクジェット製。色が乗っている部分を切ると、にじみが広がる場合があります。
●やや固いので、マークソフター&セッターで柔らかくして貼り付けよう作業してください。

【時】人指し指・中指でランナーパーツをひかせる

☆それじゃがんばって!